

夢授業ボランティア

「こどもたちの「夢づくり」の
お手伝いをしてみませんか？」

学習支援ボランティアやこども食堂ボランティアなど、地域のこどもの役に立つことができます。ボランティアはたくさんあります。今号では、その1つである「夢授業ボランティア」について紹介します。

「夢授業」とはキャリア教育の一環として行われる取り組みです。さまざまな職業に従事している大人（職業人）が、学校に集まり、こどもたちに「仕事のやりがい」や「働くよろこび」について伝えます。夢授業を行っている大人は、ほとんどがボランティアです。小学校や中学校、高校などの学校に出向き、職業人が同時進行で15分間の授業を5回行います。1回の授業に約5人のこどもたちが集まり、授業を受けます。



夢授業では、こどもたちにやりがいや喜びだけでなく、「なぜその職業に就いたのか」や「働く意義」、「大変だったこと」なども伝えます。

夢授業を行うことで、こどもたちは将来の希望を持ったり、日々の学習や生活の生きがいを作ったりすることができます。また、熱心に耳を傾けてくれるこどもたちの真摯な態度は、自分自身を見つめなおす機会や励みにもなります。

夢授業ボランティアに少しでも興味を持たれたら、ボランティア活動センターまでお問い合わせください。

新しいスタッフが加わりました！

はじめまして、4月から勤務することになりました、藤山です。11年前まで芦屋町に住んでいましたが、現在は岡垣町在住です。ボランティア活動としては、岡垣町で民生委員・児童委員を9年続けています。自宅では、12匹の猫と暮らしています。その多くは野良猫を保護した猫たちです。ボランティアの仕事は、人と人とのつながりがとても大事だと思っておりますが、信頼関係を築くことはやはり難しいと思っております。

ボランティア活動センターの仕事は今回初めてで、わからないことがたくさんありますが、先輩スタッフの皆さんに教えていただきながら、芦屋町の住民の皆さんとご縁を結んでいきたいと思っています。



ボランティア活動団体の紹介

◆あしの会

「あしの会」は、高齢者在宅支援の地域ボランティアの必要性を感じ、平成4年12月に発足した団体です。高齢者やボランティアに関する講習を受講し、平成5年から訪問活動を開始しました。当時はまだ介護保険制度やヘルパー派遣などもなく、施設を訪問して、洗濯や掃除、年末には大掃除、庭の草抜きや障子の張り替えなどを行いました。また、一緒にスポーツやゲームを楽しんだり、踊りなどを披露したりして、とても喜んでいただきました。現在活動は縮小していますが、傾聴活動などを引き続き行って、受け入れ施設が増えることを望んでいます。

関心のある人は、

ボランティア活動センター

までご連絡ください。



今年度の活動トピックス

◆今年も開催、

折り紙ボランティア養成講座

ボランティア活動センターでは、昨年度に引き続きボランティア人材育成の一環として、折り紙ボランティア養成講座を開催します。この講座を通して、折り紙に関心を持つ人を育て、折る人のすそ野を広げていくとともに、地域に根ざした折り紙ボランティア活動団体の立ち上げにつなげたいと思います。

今年度は新たな講師をお迎えし、作品作りに挑戦します。初めての人も、昨年に続いている人も、ぜひご参加ください。詳細は広報あしややホームページでお知らせします。

楽しい
折り紙

ボランティア講座



おしらせ

今年度の活動予定

- ◆ 9月上旬
「折り紙ボランティア講座」
- ◆ 11月12日(水)～26日(水)
「クラフトマーケット」
- ◆ 令和8年1月24日(土)
「手話ボランティア講座」



また、当センターでは、日常的に折り紙に触れる機会を提供しようと、さまざまな折り紙作品と、その折り方を分かりやすく示した立体折り図を常設展示しています。ぜひ気軽にお立ち寄りください。

★各種団体活動（見学できます。詳細はお問い合わせください）

■福祉支援

- ・ 芦屋町手話の会(水 19:00)
- ・ ハーティネットあいあい
(視覚障がい者支援) (第1月 9:30)

■英会話

- ・ AEGC(木 10:00)

■手作り教室

- ・ すみれ会〈洋裁〉
(水 10:00)
- ・ さくら会〈洋裁〉
(水 13:00)
- ・ でんでんむし〈布絵本〉
(木 10:00)

☆編集後記☆

人には心に残るいくつかの‘出逢い’がある。旅先でふと手にした花の詩画集 “冬があり夏があり昼と夜があり 晴れた日と雨の日があって ひとつの花が咲くように 悲しみも苦しみもあって 私が私になってゆく” 立ち向かう勇気をくれる、いつまでも大切にしたい、心に残る星野富弘さんの詩である(橋)